

いのちとくらしをまもる 防 災 減 災

令和6年9月5日 福岡管区気象台 宮崎地方気象台

令和6年8月29日に宮崎県宮崎市佐土原町から児湯郡新富町 で発生した突風について

~気象庁機動調査班による現地調査の報告~

8月29日00時00分頃、宮崎県宮崎市佐土原町(さどわらちょう)から児湯郡新富町(こゆぐんしんとみちょう)で発生した突風の種類は竜巻の可能性が高いと判断しました。その強さは風速約65m/sと推定され、日本版改良藤田スケールでJEF2に該当します。

また、同日 05 時 00 分頃、宮崎県宮崎市佐土原町で発生した突風の種類は特定に至りませんでした。その強さは風速約 35m/s と推定され、日本版改良藤田スケールで JEFO に該当します。

8月29日、宮崎県宮崎市佐土原町から児湯郡新富町で突風が発生し、住家の小屋組の損壊、住家の屋根瓦のめくれなどの被害がありました。

このため 9 月 5 日、突風をもたらした現象を明らかにするため気象庁機動調査班 (JMA-MOT) として気象台職員を派遣し、現地調査を実施しました。

調査結果は以下のとおりです。

- 1.8月29日00時00分頃、宮崎県宮崎市佐土原町下田島(しもたじま)から 児湯郡新富町新田(にゅうた)で発生した突風
 - 1-1. 突風をもたらした現象の種類 この突風をもたらした現象は、竜巻の可能性が高いと判断した。 (根拠)
 - ・突風発生時に活発な積乱雲が付近を通過中であった。
 - 被害や痕跡は帯状に分布していた。
 - ・突風はごく短時間(1分程度)であったという証言が複数得られた。
 - ・竜巻に特徴的なゴーという音が移動したという証言が複数得られた。
 - 1-2. 突風の強さの評定

この突風の強さは、風速約 65m/s と推定され、日本版改良藤田スケールで JEF2 に該当する。

(根拠)

住家の小屋組の損壊

- 2.8月29日05時00分頃、宮崎県宮崎市佐土原町下田島付近で発生した突風 2-1. 突風をもたらした現象の種類
 - この突風をもたらした現象は、特定に至らなかった。

(根拠)

- ・被害や痕跡、聞き取り調査から、被害をもたらした現象を推定できる情報が得られなかった。
- 2-2. 突風の強さの評定
- この突風の強さは、風速約 35m/s と推定され、日本版改良藤田スケールで JEFO に該当する。

(根拠)

- ・住家の屋根瓦のめくれ、パイプハウスの鋼管の変形
- ※この資料は、速報として取り急ぎまとめたものですので、後日内容の一部 訂正や追加をすることがあります。

問合せ先: 宮崎地方気象台 電話: 0985-25-4032